

診療録 電子原本作成

電子カルテを導入したのに

紙の保管が減らないと

(診療申込書・紹介状・同意書・検査結果etc…)

お困りではありませんか？

紙文書を保管しているこんな悩みや不安を解決できます！

- ☑ 患者様を間違えないようにファイリングするのは気を遣う。
- ☑ カルテの開示請求があると、原本探しが発生する。
- ☑ 紙カルテが汚れたり経年劣化で見えなくなる。



タイムスタンプ専用機

NEW APX2-EVID/5P
電子署名オプション
APOP-SW/DS

電子化されたファイルが原本となるので紙のファイリングは不要

紙原本の保管のために行っていたファイリング業務が不要になります。
スタッフは、取り違えないかという作業のストレスから解放され、働きやすい職場環境 になります。

カルテ開示請求があっても、即座に検索、印刷で対応

電子原本があるのですぐに検索でき、カルテ開示請求時もプリントアウトすることで即座に可能です。
紙原本を探す作業がなくなるので、スタッフの残業も抑制できます。

電子原本は劣化せず検査結果は鮮明

電子原本の検査結果は鮮明で、検査結果の経年変化もなく参照 することができます。
適切な診断を支援し、診療の質の向上につながります。

電子ファイルを原本化

タイムスタンプで
作成日時を証明

+

電子署名で
作成者を証明

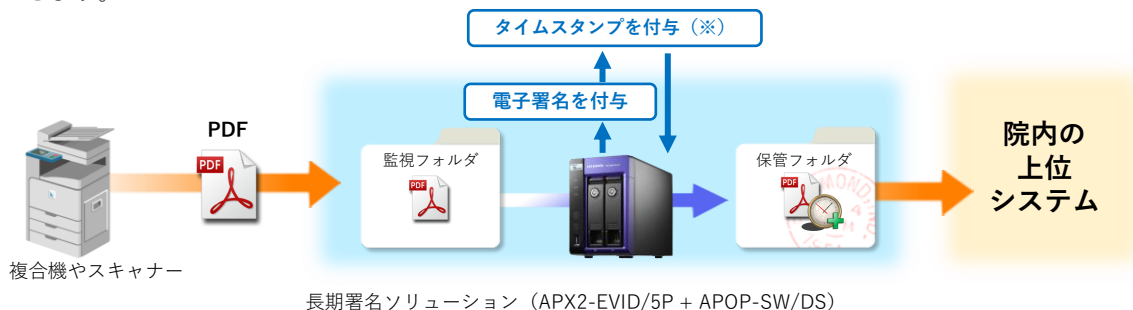
制作者と作成日時を証明する
ことで、電子ファイルを原本
とすることが可能



診療録を安全かつ
ペーパーレス保管
&
紙文書の廃棄

長期署名（電子署名＋タイムスタンプ）付与のながれ

スキャンして電子化したデータを長期署名ソリューションの監視フォルダに置くと、電子署名とタイムスタンプを付与したのち保管用フォルダに出力します。監視・保管の各フォルダはあらかじめ設定が可能です。普段ご利用している院内の上位システムやファイルサーバーなどから10組まで指定することができます。



※タイムスタンプ付与にはインターネット接続環境が必要です。またタイムスタンプは発行時点の時刻となります。過去にさかのぼって発行することはできません。

■ 機能特長

業界標準規格	標準規格「PDF長期署名（PAdES）」および、RFC3161、JISX5063およびISO/IEC18014に準拠
5年間押し放題	ファイル数制限なし
自動押印モード	指定フォルダにファイルを置くだけで自動的に押印
押印可能なファイル種別	PDFのほかあらゆる拡張子のファイルに押印可能。 ※PDFの添付ファイルとして扱われます。添付ファイルの一部はAdobeによる開封制限があります
ファイル振り分け	監視・保管フォルダを10組まで設定可能。命名規則による振り分けにも対応

■ 本体仕様（APX2-EVID/5P）

OS	Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC
CPU / Memory	Intel Coffee Lake Core i3-8100T Quad Core 3.10 GHz
容量	1TB（1TBのNAS専用HDD×2台のRAID 0構成）
インターフェイス	LAN 10GbE×1、1GbE×2 / USB 3.1 正面 x1、USB 3.1 背面 x4
保証	5年（オンサイト保守付き）
タイムスタンプソフトウェア	セイコーソリューションズ「eviDaemon（エビデモン）」

※セイコーソリューションズは、タイムビジネス認定センター（総務省配下）の認定制度の時刻配信業務認定事業者（TAA）と時刻認証業務認定事業者（TSA）を取得しています。

■ 電子署名オプション仕様（APOP-SW/DS）

利用可能証明書形式	PKCS#12形式
同時設定可能な署名数	10
ライセンス有効期間	最長5年間※オプションをインストールしたAPX-EVID/5Pの利用可能期間に従います。
タイムスタンプ	セイコーソリューションズ「セイコータイムスタンプサービス」

【法人各種お問い合わせ】

下記Web サイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。
<https://www.iodata.jp/contact/>



進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイ・オー・データ機器
ホームページ <http://www.iodata.jp/>